

DVD版

英語教育遺産

広島プロジェクト

地域の先達のワザ・技術を将来に伝えよう!

DVD
VIDEODVD No.
E56-S全5枚 36,750円
各枚 7,350円
(税込・送料別)監修:
谷口 幸夫
(東京都立戸山高等学校)
協力:
英語教育・達人セミナー
広島市立早稲田中学校

DVD版

英語教育遺産とは...

過去、日本の英語教育を支えてきたもしくは牽引してきた先生方の20年、30年、40年前の映像というのはほとんど残っていません。今回の企画は、今から20年、30年、40年後そして100年後の若い先生方や先生を目指す学生のために、今の時代でがんばっている先生方の姿を映像に記録していこうというものです。

ここでご紹介する指導方法や指導のアイデアなどが将来に継承されて、地域のひいては全国の英語教育の発展につなげていくことができればと願っています。

その記念すべきシリーズ第1弾は「広島」です。
広島において日夜頑張っている先生方の日々の取り組みをご紹介します。

今回のシリーズは中学校の指導として、胡子先生による「授業マネージメントを軸にした中1からの指導」→道面先生による「文法指導を軸にした指導」→上山先生による「授業での指導を家庭学習につなげる指導」と一連の流れをもち、このような指導ノウハウで力をつけ高校の実践へとつなげて行っています。中学校から高校へどのようにつなげていくか、高校の授業でどのように入試力をつけていくか、ここで示されている実践例を是非ご参考になさってください。

※各巻にはそれぞれの先生方の指導案と今回ご紹介する授業に関連する資料がPDFとして収められています。DVDと併せてご覧いただくことでさらに理解が深まることでしょう。

E56-1

(77分)

文法をコミュニケーションに教える

授業づくり ～理解させ、練習させて、使わせるワザ～

E56-2

(107分)

意欲アップ!習慣定着!

「楽しくて効果的な家庭学習法」

E56-3

(116分)

授業を活性化させるためのマネージメント

～生徒をイキイキと活動させる10rules～

E56-4

(114分)

入試に対応する自己表現力を
育成する英語Ⅱの組み立て

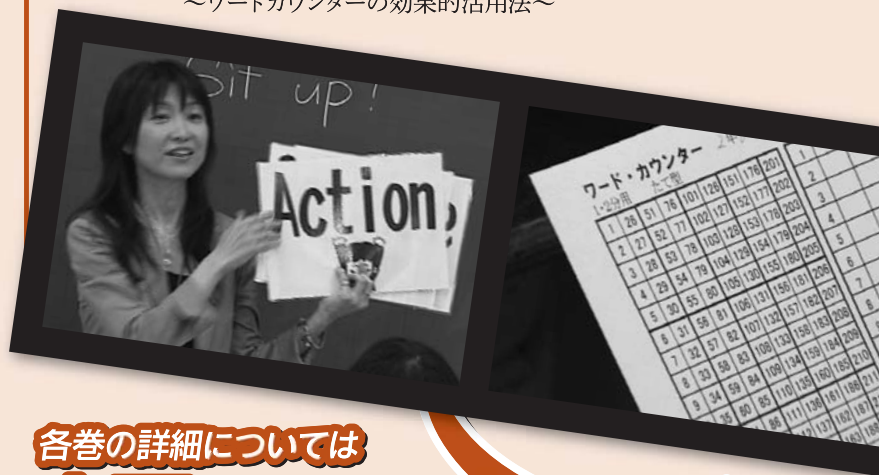
E56-5

(104分)

『受験』に役立つ!

高校生のためのスピーキング活動例

～ワードカウンターの効果的活用法～



各巻の詳細については

裏面をご覧ください!!

ジャパンライムのホームページ

<http://www.japanlaim.co.jp>

メール会員登録募集中!

お申し込み方法

[記入例]

- 送料は何巻でも525円となっております。ご希望のDVD No.を指定し、電話かハガキ、もしくは、FAXにてお申し込みください。
- 表示価格は消費税込みの価格です。
- ホームページからのお申し込みもできます。

DVD No.

お名前

ご住所/TEL

お勤め先/TEL

お支払い方法

- 到着日指定の「代金引き換え」の宅急便でお送りしております。
- 学校公費及び教育機関、また個人研究費などでご購入の場合、必要書類は、担当者までお申し付けください。
- カード(JCB、VISA、AmericanExpress、MASTER、DC、UC、UFJ、NICOS、イオンクレジット、ダイナース、クレディセゾン、東急TOP&カード)もお取り扱いできます。(分割可)

●お申し込みお問い合わせはお気軽に!

JLG ジャパンライム株式会社

03(5789)2061(代)

〒141-0022 東京都品川区東五反田1-19-7

FAX. 03(5789)2064



E56-1

(77分)

文法をコミュニカティブに教える
授業づくり

～理解させ、練習させて、使わせるワザ～

授業者：道面 和枝（広島県廿日市市立大野東中学校）

◆接続詞ifの理解(導入)と練習

- (1) 接続詞ifを用いた文の理解
 - ・文法項目の導入
 - ・文法項目の形・意味・用法に気づかせる
 - ・接続詞ifの文構造の視覚的提示
- (2) ifの文を言う練習(ドリル)
 - ・機械的ドリルと有意味なドリル
 - ・ifの文を読む練習「文型ドリル」、ifの文を正しく書く練習
- (3) ifを使って、自己表現文を書く。

◆不定詞(形容詞的用法)の理解(導入)と練習

- ・不定詞の形容詞的用法を用いた文の理解
- ・something to Vの文を言う

◆不定詞(副詞的用法)の練習

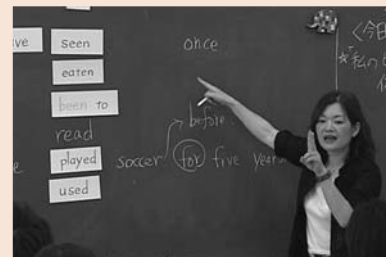
- ・形、意味、用法の確認～「文型ドリル」を読む練習

◆現在完了形(継続)の理解(導入)と練習

- ・形、意味、用法の確認

◆現在完了形(経験)で自己表現

- ・形、意味、用法の確認～現在完了形(経験)を使って自己表現



平成24年度から実施される「新学習指導要領 中学校外国語」との関連を重視して、特に指導現場でニーズのありそうな改訂点についての指導例を実際の授業を通してとご紹介いたします。



E56-2

(107分)

意欲アップ! 習慣定着!
「楽しくて効果的な家庭学習法」

授業者：上山 晋平（広島県福山市立福山中・高等学校）

◆英語力が伸びる3つの「や」

- ・英語力が伸びる3つの「や」とは?
- ・「使える」英語力を身に付ける2つのトレーニング法とは?

◆これだけは指導したい! 必須「音読トレーニング」3種

- ・トレ① 速音読
- ・トレ② 通訳読み
- ・トレ③ アナウンサー読み(Read and Look Up)

◆この段階が大事! 「ノートトレーニング」4段階

- ・レベル① まとめ
- ・レベル② 暗記練習
- ・レベル③ パターン練習
- ・レベル④ 自己表現

◆ぜひ生かしたい! 自己学習を続けさせる10の方策

◆家庭学習を勢いつける帯学習の例(5種)

- ・Speed Writing
- ・エッセンスブック
- ・30秒クイズ
- ・3分即興Writing&Speech
- ・超短時間音読テスト



学習意欲を向上させ、主体的に学習に取り組む態度を養い、家庭での学習習慣を確立するための指導の方策を様々な実践例とともにわかりやすく紹介します。



E56-3

(116分)

授業を活性化させるための
マネージメント

～生徒をイキイキと活動させる10rules～

授業者：胡子 美由紀（広島市立早稲田中学校）

◆Essential! Rules! ～中1・4月からの授業をスムーズに行うために～

- ・Greetings
- ・授業を作っていく上で大切な心構えについて確認
- ・いろいろな活動を行っていく上での10のルールを確認
- ・その他：活動時に大切にしていること

◆Brilliant! 中1・4月からできるわくわくBingo Game

(Input活動として、英語特有のリズムや音に慣れるとともに英語を使う体力作りとして語彙の習得を図る)

◆Interesting! 中1・4月からできる簡単Communicative Card Game

(言語構造に焦点を当て、基本文を使いながら習熟させることをねらいとする)

◆Super! パージョンアップGuessing Game

(自分の知っている語彙を用いて、言い換えなどをしながら説明することで、語彙力と説明する力をつける)

◆Unbelievable!

中3がノリノリ! 生き生きと目を輝かせるOne Minute Monologue (Output活動として、4技能を鍛える。中学生としては英語の発話量に焦点を当てる)



中1の4月からの授業を成功させるためにはいくつかの決め事、約束事が重要です。ここでは授業におけるルール作りと、生徒一人一人の力をつけさせていく数々の実践例をご紹介します!



E56-4

(114分)

入試に対応する自己表現力を
育成する英語Ⅱの組み立て

授業者：森川 幸智子（広島県立海田高等学校）

《導入&速読編：1時間目》

◆授業の流れ

- ・Warm Up(あいさつ)
- ・Titleのブレイン・ストーミング
- ・Small Talk
(モデル提示：教材のテーマと自己を結びつける表現活動)

◆Rapid Reading 速読の方法

《本文の内容理解：2時間目》

◆Warm Up(Small Talk)

- ◆本文の精読
- ◆「英日訓練」の方法
- ◆Sight Translation

《音読と英語要約・自己表現活動：3時間目》

◆Warm Up

- ◆Reading Aloud 音読
- ◆Recitation 日英翻訳訓練
- ◆Critical Thinking 自己表現



新学習指導要領により新科目となるであろう「コミュニケーション英語Ⅱ」の一例となる授業を、英語Ⅱの授業で4技能を統合して体系的に行い、また「コミュニケーション活動中心の授業」と「入試重視の授業」を融合する試みをここでをご紹介します。



E56-5

(104分)

『受験』に役立つ!
高校生のためのスピーキング活動例

～ワードカウンターの効果的活用法～

授業者：西 巖弘（広島市立舟入高等学校）

《「受験」とスピーキング》

《1時間目：「音読」から「暗誦」へ》

◆スピーキング活動への準備状態をつくる「ウォームアップ・ペアワーク」

- *「カウンティング」でスピーキングの雰囲気づくり
- ・時計になろう ・カウントアップダウン(基礎、応用、発展)

◆音読から暗誦のチャンネルを刺激する「リズム・リーディング」

- *「早口言葉の暗誦」でスピーキングの身体作り

◆音読から暗誦のチャンネルを刺激する「リスニング・トランスレーション」

- *音読から暗誦、さらに即興へ

《2時間目：即興の「会話」から「議論」へ》

◆「1分間モノログ」：ワードカウンターを用いて

◆「2分間チャット」

- *音読によるインプットを基礎的なアウトプットへ発展させる

◆「2分間モノログ」

- *音読・暗誦によるインプットを実践的なアウトプットへと発展させる

◆「即興の2分間ミニディベート」

- *音読・暗誦によるインプットを論理的なアウトプットへと発展させるとともに、理解力と表現力の総合的な伸長を図る

《まとめ》



「知っている・わかっていいる」…という意識レベルの学習から「できる・使える」…という行動レベルの学習へとステップアップさせていく指導事例と「音読・暗誦・即興発話・議論」といったスピーキング力をアップさせることで入試力を高めていく指導例をご紹介します。